

令和元年度実施協働提案事業実績報告・令和3年度実施協働提案事業ヒアリングについて

例年、公開の場での実績報告・ヒアリングを行っておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は一般公開をせず、事業の団体・担当課、市民活動促進委員会委員、協働のまちづくり実務者会議サポーターのみで行います。

～新型コロナウイルス感染症拡大防止策～

- 来場者全員にマスク着用を依頼します。
- 審査員の前にアクリル板を設置します。
- 審査員一人につき一つずつマイクを設置します。
- 団体、担当課は事業ごとに 601 会議室に入室し、発表していただきます。発表が終了したら退室し、退庁していただきます。
- 発表用マイクは事業ごとに消毒を行います。
- 団体、担当課へは以下の事項に協力を依頼しています。
 - ・マスクの着用。
 - ・37.5 度以上の発熱がある場合の欠席。当日受付時にも検温し、その際に 37.5 度以上の発熱があった場合は退庁すること。
 - ・食堂での待機時は周りとのソーシャルディスタンスを取ること。
 - ・601 会議室に入退室の際の消毒液の使用。

令和元年度実施協働提案事業 実績報告事業一覧

番号	提案事業名	提案のタイプ	団体名	事業概要	協働担当課	H29	H30	R元
1	学生ときめきレシピを使っておしゃれに作って食べる料理教室	行政提案 はばたき	小牧市生活改善実行 グループ連絡研究会	食べることの楽しさを共有し、食材への関心を高めることで、若い世代の朝食欠食を減らし、食事を家族と一緒にとる「共食」の回数を増やすため、大学と連携して作成した身近な食材を使った簡単なレシピを使って料理を実際に作り、盛り付け、食べる料理教室を企画し、市内施設を活用して開催する。	農政課 (R2～健康生きがい推進課)	実施	実施	実施
2	小学校区別交通安全マップ作成事業	市民提案 きらめき	爽調会	子どもが通学、放課後の活動などで移動する際に注意するとよい場所がわかりやすい地図を小学校区別に作成することにより、子どもの交通事故予防につながるるとともに、高齢者や運転者、自転車等、すべての交通安全に寄与する。	道路課	—	—	実施
3	中学生英語スピーチコンテストの開催	市民提案 きらめき	小牧・ワイアンドット 友好市民の会	中学生になってからの英語勉強の成果を大勢の聴衆の前で試してみる機会として「英語スピーチコンテスト」を開催する。ゲストによる講評と優秀者の表彰を行う。	学校教育課	—	実施	実施

令和3年度実施協働提案事業 ヒアリング事業一覧

市民提案“きらめき”

No.1	【提案事業名】中学生英語スピーチコンテストの開催【再提案】
提案団体名	小牧・ワイアندوقト友好市民の会
事業概要	中学生としての英語学習の成果を大勢の聴衆の前で試してみる機会として「中学生英語スピーチコンテスト」を開催する。 小牧市の公民館等を会場として、自由なテーマで一人5分程度の英語によるスピーチを競う。 参加者は、各中学校への案内、広報こまきを通じて募集する。 予めスピーチの内容を英文で提出していただき、聴衆には日本語の概略を配布する。 申込者には事前に審査基準を告知し、審査員にはネーティブスピーカー（英語を母国語とする人）をいれ、講評もネーティブスピーカーが行う。 優秀者は表彰する。
事業予算	84,740円
協働担当課	学校教育課
No.2	【提案事業名】桃花台の活性化事業
提案団体名	桃花台を考える会
事業概要	桃花台は入居年代層が狭く少子高齢化、「空き家」が顕著である。 「桃花台まちの活力の維持」を狙い次の3つの事業展開を図る。 1、魅力のあるまちの文化を育てる。 「桃花台音楽まつり」を開催、「音楽」をまちの文化として育てる。 2、「空き家の予防、対策」活動を推進する。 「わが家を空き家にしない」「空き家をつくらないまち桃花台」で、住民の意識改革を狙う「空き家予防」活動と、行政と連携し「空き家対策」活動を推進する。 3、若い世代を東部地区に呼び込む活動 まちの活力は若い世代の流入を図ること。「わがまちの良さ」「わがまちの文化」「わがまちへ行政の施策」を纏め、市外からの通勤者に告知、広報活動をおこなう。
事業予算	404,000円
協働担当課	東部まちづくり推進室

行政提案“はばたき”

No.3	【提案事業名】「一箱古本市」の開催事業
提案課	図書館
事業概要	新図書館はこれまで図書館を利用したことがない市民にも図書館の魅力を発信し来館してもらい、人が集まる場となる。 また、人が集まることで中心市街地の活性化に寄与することが期待されている。 その手段の一つとして「一箱古本市」を開催する。「一箱古本市」とは、各地の商店街や図書館で開催されているもので、出店者（市民）がミカン箱一箱分程度の古本を持ち寄り、適当な価格で販売するものである。 協働の見地から連携団体との協働により取り組むことによって、中心市街地への経済効果や図書館活動の活性化に寄与する。
応募団体	家庭文庫ばれっと
No.4	【提案事業名】史跡小牧山清掃事業
提案課	小牧山課
事業概要	小牧山内にある案内・解説看板等の清掃、史跡公園内のゴミ拾い、休憩施設・土塁断面展示施設の清掃作業。
応募団体	応募なし
No.5	【提案事業名】交通安全教室の実施、啓発事業
提案課	市民安全課
事業概要	交通安全教室を実施し、啓発をすることで、交通事故のない安全な生活環境を作る。 交通安全教室は市、小牧警察署で実施しているが、地元区等からの要望された日程での調整が難しい場合がある。 ※特に土・日に開催要望があった場合、市役所、小牧警察署の職員の都合で要望に応えることが難しい場合がある。 もともと、団体・事業者の社会貢献活動の一環として実施しているものと協働で実施することで、地元区等の要望に応えることができる。
応募団体	応募なし

令和元年度実施協働提案事業 実績報告・令和3年度実施協働提案事業 ヒアリング タイムスケジュール

令和2年7月18日(土) 12:30～ 本庁舎4階 404会議室
13:00～ 本庁舎6階 601会議室

時刻	項目	備考
12:30～	促進委員集合（本庁舎4階404会議室）、実績報告・ヒアリングの事前説明	※12:55頃、601会議室へ移動

実績報告

【行政提案型 “はばたき”】

実績報告説明・審査員、事業名、提案課名、団体名の紹介：事務局

時刻	項目	備考
13:00～	提案事業名：学生ときめきレシピを使っておしゃれに作って食べる料理教室 提案課名：農政課（R2年度～担当課：健康生きがい推進課） 協働団体名：小牧市生活改善実行グループ連絡研究会 ◆H29・30・R1実施事業	報告5分 ・ ヒアリング7分

【市民提案型 “きらめき”】

実績報告説明・審査員、事業名、団体名、担当課名の紹介：事務局

13:12～	提案事業名：小学校区別交通安全マップ作成事業 提案団体名：爽調会 協働担当課名：道路課 ◆R1実施事業	報告5分 ・ ヒアリング7分
13:24～	提案事業名：中学生英語スピーチコンテストの開催 提案団体名：小牧・ワイアンドット友好市民の会 協働担当課名：学校教育課 ◆H30・R1実施事業（R2実施中）	報告5分 ・ ヒアリング7分

～会場換気のため、10分程度休憩～

ヒアリング

【市民提案型 “きらめき”】

ヒアリング説明・審査員、事業名、団体名、担当課名の紹介：事務局

時刻	項目	備考
13:45～	提案事業名：中学生英語スピーチコンテストの開催 提案団体名：小牧・ワイアンドット友好市民の会 協働担当課名：学校教育課 ◆H30・R1・2実施事業	説明5分 ・ ヒアリング15分
14:05～	提案事業名：桃花台の活性化事業 提案団体名：桃花台を考える会 協働担当課名：東部まちづくり推進室 ◆新規事業	説明5分 ・ ヒアリング15分

【行政提案型 “はばたき”】

ヒアリング説明・審査員、事業名、提案課名、団体名の紹介：事務局

14:25～	提案事業名：「一箱古本市」の開催事業 提案課名：図書館 応募団体名：家庭文庫ぱれっと ◆新規事業	説明5分 ・ ヒアリング15分
--------	---	-----------------------

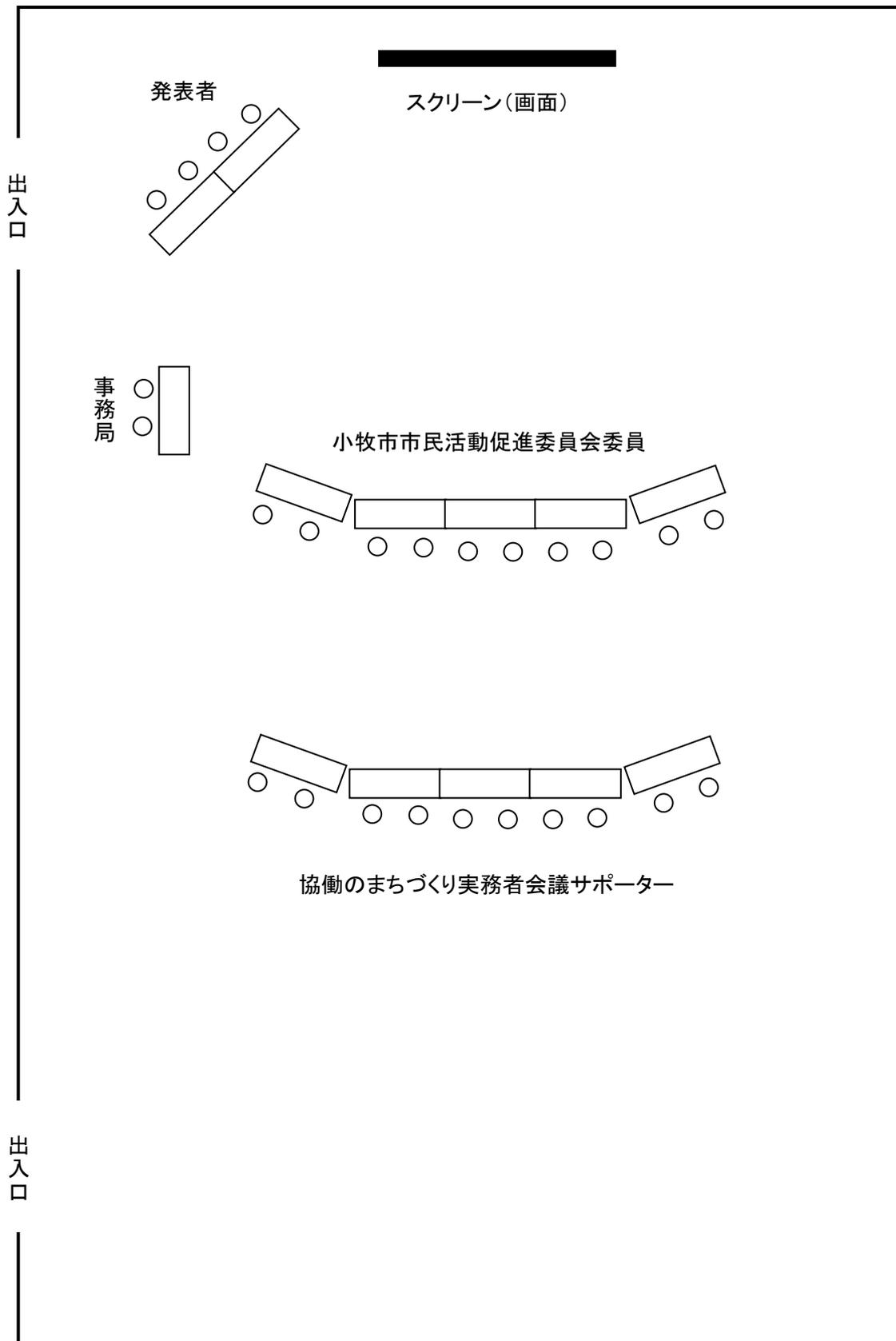
14:45頃	閉会	
--------	----	--

※予定時刻は目安であり、前後する場合がございますので、ご了承ください。

令和元年度実施協働提案事業実績報告・令和3年度実施協働提案事業ヒアリング 会場レイアウト

日時：令和2年7月18日(土) 13:00～

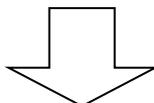
場所：小牧市役所 本庁舎6階 601会議室



協働提案事業の選考について

1. 選考の流れ

	時 期	市民活動促進委員会	協働のまちづくり 実務者会議
一次選考	7/18(土) 13:45~ @601 会議室	【ヒアリング】 (第3回市民活動促進委員会) (第2回協働のまちづくり実務者会議) <small>(※各検討グループから1名以上出席)</small> ・団体に対してヒアリングを実施(プレゼンテーション、質疑応答)	
	~7/29(水)	—	【各検討グループでの評価】 ・ヒアリングを踏まえて各検討グループ で採点・コメントのすり合わせ ↓ 審査シートを<u>支え合い協働推進課</u>へ提出
	8/12(水) 10:00~ @601 会議室	—	【第3回協働のまちづくり実務者会議】 ・各検討グループの評価を踏まえ、実 務者会議としての採点・コメントを決 定
	8/31 (月) 15:00~ @404 会議室	【第4回市民活動促進委員会】 ・実務者会議の評価も踏まえ、 促進委員会としての採点・コメ ントを決定 ↓ 一次選考結果の確定	—



二次選考	9月	【市政戦略本部会議】 ・採択、不採択の決定
------	----	---------------------------------

2. 採点方法と審査基準

【市民提案型 “きらめき”】

① ヒアリング（第3回市民活動促進委員会） 7/18(土) 13:45～

「“きらめき” 審査シート」(P.4 参照)により、以下の各選考項目について5段階評価による採点を行う。また、提案事業ごとに、アドバイスや特記すべき事項等をコメント欄に記載する。

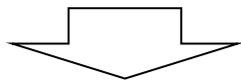
※ 審査シートは、ヒアリング終了後に回収させていただきます。

《選考項目》

	項目	内容	補正值
1	必要性	実施する価値はあるか。市民ニーズに沿っている事業か。	×2.0点
2	公益性	公益的な事業であるか。	×1.5点
3	協働性	協働することで、より一層の効果が期待できる事業か。	×1.0点
4	効果性	第三者に対する具体的な効果や成果が期待できる事業か。	×1.0点
5	展望性	事業のビジョン(到達目標)が明確にされているか。	×0.5点
6	適正性	予算の見積もりは妥当か。	×0.5点
7	実行性	実行可能なスケジュールや事業内容か。	×0.5点

《採点基準》

点数	評価
5点	優れている
4点	やや優れている
3点	普通
2点	やや劣っている
1点	劣っている



② 第4回市民活動促進委員会 8/31(月) 15:00～

各委員の評価を確認するとともに、協働のまちづくり実務者会議の選考結果(採点)も踏まえて、提案事業に対するコメント等について協議を行う。

※合計点数の得点率が60%を超える提案を採択とし、二次選考(市政戦略本部会議)へ進む。

※選考結果については、透明性を確保するため、二次選考後に選考結果報告書としてまとめ、市ホームページなどで広く公開する。

【行政提案型 “はばたき”】

① ヒアリング（第3回市民活動促進委員会） 7/18(土) 13:45～

「“はばたき” 審査シート」(P.5 参照)により、以下の各選考項目について5段階評価による採点を行う。また、応募団体ごとに、アドバイスや特記すべき事項等をコメント欄に記載する。

※ 審査シートは、ヒアリング終了後に回収させていただきます。

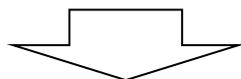
※ 審査員が応募団体の構成員である場合は、その審査員は当該団体の審査を行わないこととします。

《選考項目》

	項目	内容
1	必要性	実施する価値はあるか。市民ニーズに沿っている事業か。
2	妥当性	団体(市民)の特性が活かされるような事業内容や実施方法か。
3	協働性	役割分担が明確であるか、また、協働することで、より一層の効果が期待できる事業か。
4	効果性	第三者に対する具体的な効果や成果が期待できる事業か。
5	展望性	事業のビジョン(到達目標)が明確にされているか。
6	実行性	実行可能なスケジュールや事業内容か。
7	実現性	団体には事業を遂行する能力があると認められるか。

《採点基準》

点数	評価
5点	優れている
4点	やや優れている
3点	普通
2点	やや劣っている
1点	劣っている



② 第4回市民活動促進委員会 8/31(月) 15:00～

各委員の評価を確認するとともに、協働のまちづくり実務者会議の選考結果(採点)も踏まえて、応募団体に対するコメント等について協議を行う。

※合計点数の得点率が60%を超える団体を採択とし、二次選考(市政戦略本部会議)へ進む。

※選考結果については、透明性を確保するため、二次選考後に選考結果報告書としてまとめ、市ホームページなどで広く公開する。

市民提案型 “きらめき” 審査シート

() グループ		
提案事業名		
提案団体名		
項目	内容	点数
1	必要性 実施する価値はあるか。市民ニーズに沿っている事業か。	
2	公益性 公益的な事業であるか。	
3	協働性 協働することで、より一層の効果が期待できる事業か。	
4	効果性 第三者に対する具体的な効果や成果が期待できる事業か。	
5	展望性 事業のビジョン(到達目標)が明確にされているか。	
6	適正性 予算の見積もりは妥当か。	
7	実行性 実行可能なスケジュールや事業内容か。	
計		0
【事業に対するコメント】		
<p>優れている：5点 やや優れている：4点 普通：3点 やや劣っている：2点 劣っている：1点</p>		

行政提案型 “はばたき” 審査シート

() グループ		
提案事業名		
提案課名		
応募団体名		
項目	内容	点数
1	必要性	実施する価値はあるか。市民ニーズに沿っている事業か。
2	妥当性	団体(市民)の特性が活かされるような事業内容や実施方法か。
3	協働性	役割分担が明確であるか、また、協働することで、より一層の効果が期待できる事業か。
4	効果性	第三者に対する具体的な効果や成果が期待できる事業か。
5	展望性	事業のビジョン(到達目標)が明確にされているか。
6	実行性	実行可能なスケジュールや事業内容か。
7	実現性	団体には事業を遂行する能力があると認められるか。
計		0
【団体、事業に対するコメント】		
<p>優れている：5点 やや優れている：4点 普通：3点 やや劣っている：2点 劣っている：1点</p>		

ヒアリングについて

1. 日時・場所

- 令和2年7月18日(土) 13:45から
- 市役所 本庁舎6階 601会議室

2. 出席者(審査員)

- 小牧市市民活動促進委員会委員
- 協働のまちづくり実務者会議サポーター(※各検討グループから1名以上(原則主任サポーター))

3. 発表(説明・ヒアリング)

- (1) 別紙タイムスケジュールに従い、担当課及び団体から協働提案事業の概要、協働する意義、役割分担等について説明し、ヒアリングを行っていただきます。
- (2) 時間は、説明5分以内、ヒアリング15分以内の計20分以内となります。説明時間残り1分の時点で合図のベルを1回鳴らし、さらに、制限時間が経過した時点でベルを連続して鳴らします。
- (3) ヒアリング時間を長く設けておりますので、積極的にご質問していただきますようお願いいたします。

こまき市民交流テラス整備の進捗状況について

【概要】

- ・平成17年6月 市民活動支援の拠点として市公民館4階に「小牧市市民活動センター」を開設。市民活動の情報提供、セミナーの開催、市民や市民団体の交流、市民、企業、行政をつなぐ場となっている。
- ・今後協働のまちづくりのさらなる推進に向け、センターの役割がますます高くなることが予想される中で、現市民活動センターは狭隘化が否めなくなっている。また、今後は従来の市民活動の支援のみならずボランティア活動や地域活動、生涯学習などの情報提供や活動の連携を行う多機能型施設とすることを目指している。
- ・上記内容に対応するためにラピオ2階に新たなセンターを整備する。「こども未来館」との同時期オープンを目指していたが、未来館は新型コロナウイルス感染症の関係でオープン時期を遅延したため、こまき市民交流テラス（センター移転後の正式名称）は未来館に先行して令和2年9月1日（火）オープンすることとして事務を進めている。

	小牧市市民活動センター	こまき市民交流テラス
面積	約 90 m ²	287.69 m ²
開設時間	火～土曜日 10:00～18:00	月～土曜日 10:00～21:00 日曜日 10:00～17:30
休館日	日・月曜日 年末年始（12/29～1/3）	毎月第3火曜日及びその前日（その日が休日の場合は開館） 年末年始（12/28～1/4）
常駐スタッフ	火～金曜日 3名 土曜日 1名 日、月曜日 休館	月～金曜日 4名 土曜日 2名 日曜日 1名
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・団体登録受付 ・センター利用登録受付 ・助成金・協働提案事業受付 ・相談および助言 ・情報収集・発信 ・講座・研修・交流会の開催 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記業務 ・活動を行いたい個人と、人材を求めている団体とのマッチング事業 ・地域の人材を掘り起こす事業 ・市民活動、ボランティア活動、生涯学習等、多様な活動の情報発信
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> ・貸会議スペース ・印刷機 	<ul style="list-style-type: none"> ・貸多目的室（2室） ・貸ロッカー 大6個（年間1,800円（150円/月）） 小18個（年間1,200円（100円/月）） ・印刷機（既存利用金額から変更なし） ・大判プリンター（200円/1m） ・紙折り機 ・裁断機 ・プロジェクター、スクリーン 等 ※貸ロッカー、印刷機、大判プリンターは有料。その他は無料。

【今後のスケジュール（予定）】

- ・ 7月 愛称決定（公募にて 47 作品の応募有。選考中）
- ・ 7月下旬 指定管理者と基本協定書の締結
- ・ 8月 22日 市民活動センター営業最終日
- ・ 8月 22日～31日 移転作業
- ・ 9月 1日 こまき市民交流テラスオープン
AM11:00 開所式典（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出席者を絞り、小規模で行う。）
PM 通常営業開始